

わ 輪 を 和 で つ な ぐ

広報

しまはち通信



Shima8 news



「輪」を「和」でつなぐ

「輪」を「和」でつなぐ。

この理念のもとに、島田療育センターはちおうじは歩みを始めました。

水面（みなも）に放たれた一つの石。その石がまっさらな水面に波紋を描いていきます。その石は、「子ども」です。「家族」です。その波紋は、はじめは小さいけれど、ゆっくりと広がっていきます。大きな輪をかもし出していきます。その「輪」を和みの「和」でつなげます。そして、笑顔の「輪」で包み込んでいきます。「輪」をつなげるのは、私たちです。「子ども」「家族」に関係するすべての人々が「輪」をつなげていきます。そんなイメージで、この理念は生まれました。

「子ども」は本当に純粋です。我々は、「子ども」の「笑顔」にどれだけ癒されたことでしょうか。「安らぎ」にどれだけ救われたことでしょうか。でも、そんな「子ども」を、大人たちは「社会」という枠の中で、純粋さを奪っていきます。追い詰めていきます。そして、その「子ども」を守ろうと家族はあせります。必死になります。その必死さゆえ



に、怒りを「子ども」にぶつけ、いつしか「子ども」は笑顔を失います。

でも、ちょっと待ってください。肩の力を抜いて、深呼吸してみましょう。見上げた青空は、どこまでも果てしなく広がっています。そう、人は一人ではない。みんな「輪」でつながっているんです。みんなと歩む新しい一歩は、希望の一歩に変わることでしょう。そして気づくんです。私たちが本当に支えつなげているのは、「子ども」だということ。

（所長 小沢 浩）

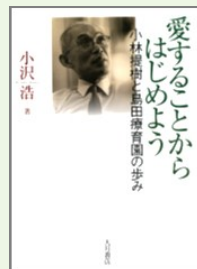
「愛することからはじめよう
小林提樹と島田療育園の歩み」

著 者：小沢 浩

発行所：大月書店

価 格：1680円（税込）

日本の重症心身障害児の歴史を切り開いた島田療育園の歩みを綴った本です。



* 本書の印税は、すべて島田療育センターの子どもたちのために使われます。



「島田療育センターはちおうじ」について



都立八王子小児病院が平成22年3月より、都立小児総合医療センターに移転し、府中まで通院しなければならなくなった八王子地区の障害児の負担は大きなものになりました。そのような現状を少しでも解決するために、障害児医療の充実に向けて八王子市からの補助を受けて、平成23年4月4日に「島田療育センターはちおうじ」が開設しました。

「島田療育センターはちおうじ」は、旧都立八王子小児病院跡地の「八王子市小児障害メディカルセンター内」にあり、新館（地下1階地上3階）とCT棟を改装し、一般小児外来事業を行うために保育棟部分を増築して事業を行っています。

1階では、障害児者外来診療事業（以下療育診療）と一般小児科外来事業（以下小児診療）を行っています。療育診療では、原則0歳～15歳までの障害児に対して（重症心身障害者を除く）、医学的診断・評価・リハビリ訓練・指導（理学療法・言語聴覚療法・心理指導）等を行います。また、専門職が参加する摂食外来や補装具外来などの特殊外来も開設しました。小児診療では、新生児から中学生までの子どもたちを対象に、診察・治療、予防接種、乳幼児健診、栄養相談を行います。医学的検査として、脳波検査、脳波聴力検査、血液、尿検査、などの各種臨床検査や放射線検査も行います。現在、常勤医師5名と非常勤医師5名が診療にあたっています。

2階では、重症心身障害者通所事業を行っています。東京都（居住支援課）および児童相談所との連携により、18歳以上の在宅重症心身障害者で、心身障害者生活実習等の通所施設に入所でき

ない方を対象に、社会生活に適應していくために必要な生活指導、昼食および入浴サービス、保護者に対する相談業務・家庭支援、専門職員による各種訓練を行います。また、誕生会やセンター外活動などの四季折々の行事も行います。現在、13名の利用者さまが通所しており、段階的に定員を30名にする予定です。

3階では、発達障害児支援事業として医師・リハビリスタッフなどの専門家がチームを組んで幼児の親子グループ指導や年長児グループ指導、他機関・施設職員および保護者向けの研修会や講習会といった地域向けの啓発活動を行っています。

職員は医療・療育に直接携わる職員と事務系職員合わせて、60名で各事業にあたっています。半年を経過して、相談・診療・リハビリなど、毎日約100名の方が新センターを利用してくださっています。人と人との「輪」を大切にして、利用する全ての人が「和」めるセンターを八王子市と一体となって作っていきたいと思っております。

（副所長 鮎澤 浩一）



建物変移

● 工事がはじまった頃



平成22年5月

● もうすぐ工事終了



平成23年2月



9ヶ月後

一見変わりませんが、実は外壁の塗装も塗りなおしております。

八王子市台町四丁目納涼夏祭りに参加して



新センター開設前にセンター周辺の住民50件のご自宅を訪問して、ご挨拶に伺いました。多くの皆さんから地域の子供たちのために頑張ってくださいというお声を頂きました。そうした期待の声に応えたい、そして、少しでも「島田療育センターはちおうじ」のことを知ってもらいたいという思いから、町会費を納めて「島田療育センターはちおうじ」として台町4丁目の町内会に入会しました。

7月23日（土）に開催された台町4丁目納涼夏祭りでは、「綿菓子」機器と材料を島田療育センター後援会に寄付して頂き、「綿菓子」店を出店しました。

夏祭り当日は、休みにも関わらず朝から数名の職員が会場準備を手伝い、夕方からは「綿菓子」作りや子供会の「金魚すくい」に汗を流しました。

「綿菓子」は多くの子供たちが行列を作って、約3時間で232本も売れて大盛況でした。会場の設置や「綿菓子」販売をするセンター職員の姿を町会長さんはじめ町内会の方が見えてくださり、お祭り閉会后に多くの方々からお礼を頂きました。



私共の「療育」という仕事を地域の皆さんに認知されるにはまだまだ時間がかかるように思います。「島田療育センターはちおうじ」が地域の皆さんにとって身近な存在になれるように、これからも努力を積み重ねていきたいと思っています。

（副所長 鮎澤 浩一）

職 場 紹 介

第1回

しんりょう 診療科 (医局) いて となところ?

診療科（医局）は小児科6名（常勤4名・非常勤2名）、児童精神科2名（常勤1名・非常勤1名）、リハビリテーション科2名（非常勤2名）の合計10名の医師で構成されています。常勤医師5名は女性医師2名を含み、全員30代～40代の若いメンバーとなっています。これらの医師が当センターの療育診療と小児診療を担当いたします。

療育診療では主に小児神経疾患（重症心身障害児者、脳性麻痺、脳・脊髄の奇形、変性疾患、筋疾患など）、発達障害（自閉症、AD/HD、学習障害など）、および情緒や行動の問題を持つ小児を対象とした診察を行っています。また、リハビリテーション各科のスタッフと連携して補装具外来や摂食外来などの専門外来が開かれています。各科医師はお子さんの持つ障害の診断と見立てを行い、個人情報保護について十分配慮しながら、必要に応じてご家族や教育機関などへお子さんの

障害特性についてのご説明・情報共有を進めています。また、不定期にはありますが地域の皆さんに広く障害についての知識を深めていただくための講習会を診療科医師が担当しています。

「えみんぐ」（小児診療室）では、近隣の地域のお子様の発熱・体の不調など小児内科的なご相談・各種ワクチンの予防接種など、地域の身近な「かかりつけ医」としての機能を果たすべく努力しているところです。

療育診療と「えみんぐ」での小児診療は、互いに連携しながら診療を進めていくことで地域のすべてのお子さんの心身の健康に寄与できるシステムを構築することを目指しています。今後とも地域の皆様の「輪を和でつなぐ」ため、診療科医師一同がんばっていきたくと思っています。

（診療科長 井上 祐紀）



講習会について



島田療育センターはちおうじでは、毎月1回程度、講習会を行っています。テーマは毎回異なり、テーマによって対象も変わります。これまで行った講習会を簡単に紹介します。

6月は次年度就学されるお子様の保護者の方を対象に「就学情報交換会」を行いました。総勢73名の方に来ていただきました(写真)。7月は当センター理学療法士、言語聴覚士による「正しい姿勢で楽しく食べよう」とい



う食事の摂り方に関する講習会でした。保護者の方を中心に参加していただき、実技による講習などを行いました。8月は当センターの作業療法士、臨床心理士による「気になる行動の見方と対応」をテーマに講習会を行いました。保育園や幼稚園、小学校の先生方と行動の見方と対応についてビデオなどで実際の事例を見ながら考えていきました。

今後については日程等が決まり次第、随時お知らせしていきます。皆様のご参加をお待ちしております。

(リハビリテーション科心理士 神田 聡)

ほっとひといき



タレントのタモリさんは仕事が忙しくて旅行に行けず、時刻表を見ては行った気になっているそうです。旅好きな私は、いくら仕事が忙しくてもそんな境地にはなれません。テレビなどで近郊の観光地が紹介されると、すぐにインターネットで調べてみたくなります。近場にうまい蕎麦屋はあるか、帰りに寄れる日帰り温泉はあるか。タモリさんならそれで満足できるのでしょうか、凡人の私はダメです。考えた計画は実行しなければ完結しません。愛車を駆って、いざ日帰りの旅へ、となるのです。

旨いと言われている蕎麦屋が本当に旨く(ハズレもあります)、温泉も気に入れば、大満足の日です。こんな楽しみを味わってしまうと、益々ブチ旅行にはまってしまう。

そろそろ季節も移り変わり、「紅葉を愛で、新蕎麦を食し、温泉に浸かる」に相応しい気候になります。この原稿を書いている傍から旅好きの虫が疼いてきました。皆さん、どこかお勧めの場所はありませんか～？



(通所科長 箱崎 一 隆)

おしらせ information

■■【講座】■■

『こどもの身近な事故とその予防について』
11/12(土) 10:00~11:30

- ◆ 場 所…当センター
- ◆ 申込み電話番号…042-634-8758
- ◎ 費用はかかりません。お気軽にご参加下さい。

島田療育センターはちおうじ 小児診療

こどもクリニック
 えみんぐ

【インフルエンザワクチン接種の予約受付中】

- ◆ 実施日：10/28～1/6
- ◆ 時 間：火曜14～15時と金曜14～17時
- ◆ 料 金：13歳未満 1回 ¥3,150
13歳以上 1回 ¥3,700

*シナジスも接種可能です。

■ 診療内容

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●		
13:45~14:45	予	予	予	乳	予		
15:00~17:00	●	●	●	●	●		

予…予防接種 乳…乳児健診
*土日他、祝日も休診となります

TEL. **042-634-9008**

